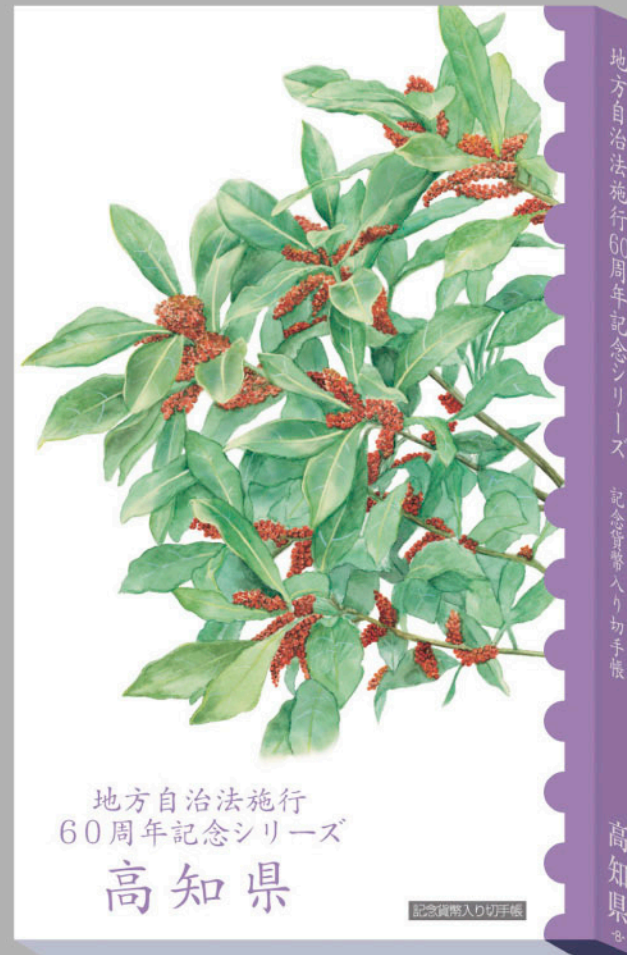


地方自治法施行 60 周年記念シリーズ 高知県

●ケースイメージ



●表紙イメージ



●内側

1P

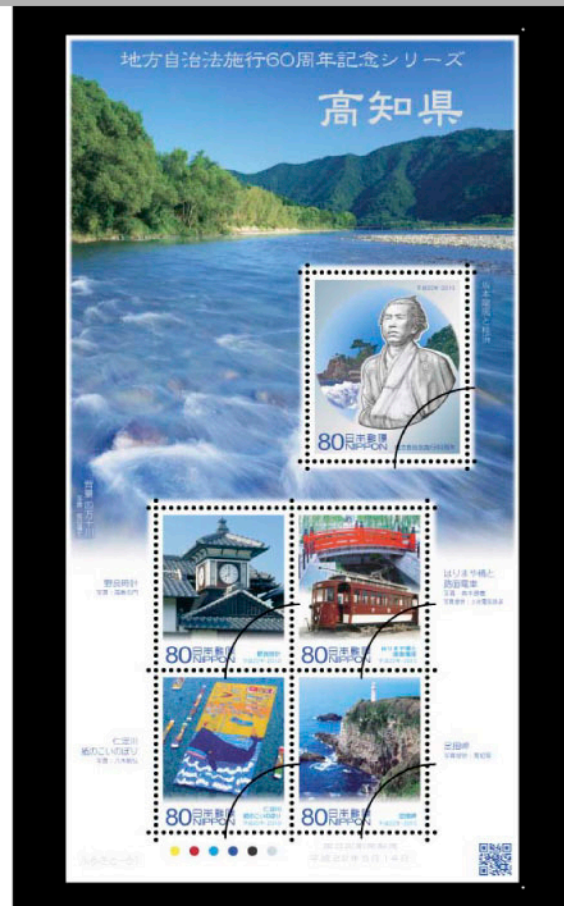
2P

3P

4P

5P

種類	80円郵便切手 1シート5枚
意匠	① 坂本龍馬と桂浜 高知県を代表する歴史的人物である坂本龍馬の肖像と桂浜の風景をデザインしています。
	② 野良時計 国の登録有形文化財に指定されている、和評のローレル・シヤンが守らばむしい鐘時計です。
	③ はりまや橋と路面電車 播磨屋と播磨が互いの往來のために橋を架けたのが「はりまや橋」の名の由来と言われています。また高知の街を十字に走る路面電車は日本最古の電車で、軌道全長 25.3km は日本一の高さです。
	④ 仁淀川紙のこのぼり 毎年5月3日から5月5日までのイベントで紙のこのぼりが清流・仁淀川を泳ぎます。手漕ぎ和紙の伝統技術から生まれた不織布で、加工や色留りはすべて手作業で行われます。
	⑤ 足摺岬 高知県南西部土佐清水市にある太平洋に突き出ている足摺半島先端の岬です。
背景	四万十川 (背景写真: 黒田積夫) 『日本最後の清流』と呼ばれ、修行を饒みながら多くの支流を集めて大河となり、土佐湾に注いでいます。
写真撮影及び提供	② 福島 右門 ③ 手前: 土佐電気鉄道 / 背景: 森本 勝義 ④ 八木 敏弘 ⑤ 高知県
デザイン	丸山 智 (切手デザイナー)
発行日	平成 22 (2010) 年 5 月 14 日
版式刷色	グラビア 6 色
印面寸法	① 縦 36.0mm × 横 30.0mm
	②-⑤ 縦 30.5mm × 横 25.0mm
小切れ寸法	① 縦 39.0mm × 横 33.0mm
	②-⑤ 縦 33.5mm × 横 28.0mm
シート寸法	縦 175.0mm × 横 93.5mm



高知県

北は四国山地で愛媛県、徳島県に接し、南は太平洋に面して扇状に突き出している高知県。黒潮打ち寄せる変化に富んだ海岸線をはじめ、四万十川に代表される清流や緑深い山々など、美しく豊かな自然に恵まれています。

面積は約 7,105 平方キロメートルで、四国四県では一番広く全国では 18 番目に広い面積を有しています。このうち森林面積は約 8 割を占めています。

温暖多湿な気候のため、足摺岬や室戸岬ではアコウ、ビロウといった亜熱帯植物が自生し、高知平野では早稲米が収穫されます。

また古くから野菜のハウス栽培が行われ、園芸王国でもあります。

太平洋を臨む南岸線は長く、西部はリアス式海岸、東部は隆起海岸で平坦な砂浜が続いています。このような複雑な地形、温暖な気候、そしてたびたび訪れる台風の影響などの自然が、土佐特有の風土をつくりあげています。

(昭和 28 年 4 月 15 日制定)

高知県章
土佐の「とさ」を図案化したもの。たてのけん先は向上を、円は平和と協力を表すものです。

(各都道府県共通)
裏面『古銭のイメージ』

高知県の鳥 (ヤイロチョウ)
ヤイロチョウはスズメ目ヤイロチョウ科で全長約 20cm。尾は短く、羽色は緑・青・黄・赤・黒・白などの美しい配色をしています。5 月ごろ県西部に少数渡来しますが、極めてまれで「幻の鳥」と言われています。

高知県の県指定天然記念物で、かつ県鳥に制定されています。
(昭和 39 年 5 月 10 日制定)

高知県の花 (ヤマモモ)
海岸近くの山地には、また栽培する常緑高木。高さ 15m、径 1m になる。高知県は自生する条件が最適で、毎年 3、4 月ごろ、花弁のない小さな花が小枝の葉腋に咲き、梅雨どきに暗紅色で甘酸っぱく美味な実がなります。

(昭和 29 年 3 月 22 日制定)

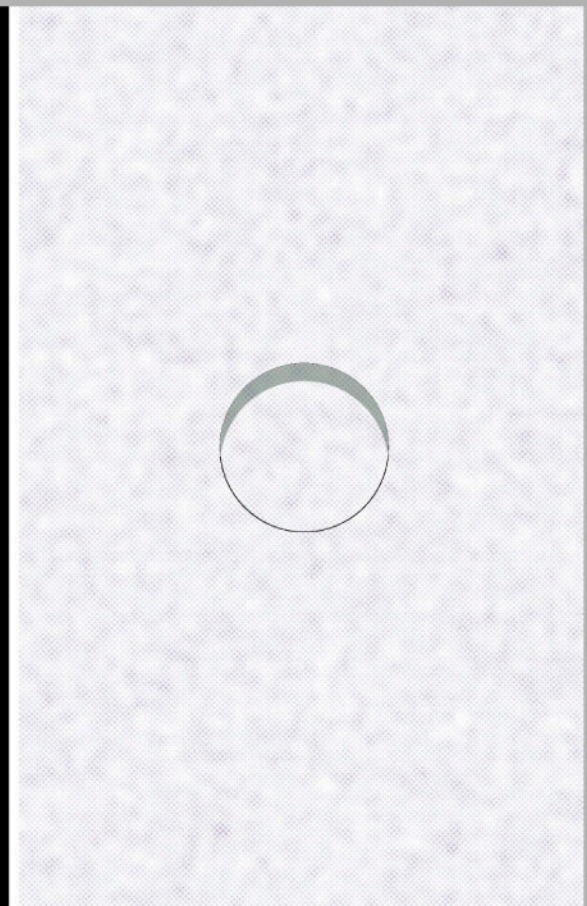
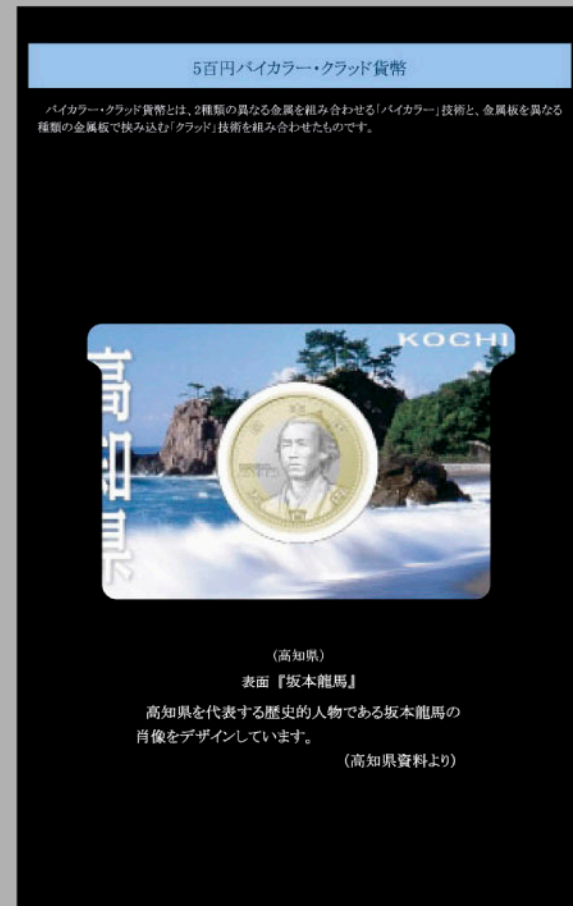
500円バイカラー・クラッド貨幣

バイカラー・クラッド貨幣とは、2種類の異なる金属を組み合わせた「バイカラー」技術と、金銀板を異なる種類の金属板で挟み込む「クラッド」技術を組み合わせたものです。

(高知県)
表面『坂本龍馬』
高知県を代表する歴史的人物である坂本龍馬の肖像をデザインしています。
(高知県資料より)

500円バイカラー・クラッド貨幣の概要

額面	500円
素材	ニッケル・黄銅、白銅及び銅
品位	銅75%、銀12.5%、ニッケル12.5%
重量	7.1グラム
直径	26.59メートル
その他の特徴	異形斜めギザ、磨造等



※切手解説文はイメージであり、詳細は変更する場合があります。